



発行元 群馬県立藤岡中央高等学校 地域連携部 ひびき係

所在地 〒375-0015 群馬県藤岡市中栗須909番地 TEL 0274-24-6660 FAX 0274-24-6661

URL <http://www.nc.ftyou-hs.gsn.ed.jp/> E-mail fujityu-hs@edu-g.gsn.ed.jp

※HIBIKIは、地域の方々や中学生の皆さん、保護者の方々に、学校生活の近況を伝えるための広報誌です

今年の秋は、沢山の行事が行われ、全校生徒、大いに盛り上りました

2学期は、学校行事の体育祭、マラソン大会をはじめとした各種行事、2学年の沖縄修学旅行が実施され、大変盛り上がる学期となりました。ここでは、その一部を紹介します。

●10月8日（土）、中学3年生を対象として、入試説明会と部活動体験が行われました。

当日は、生徒106名と保護者83名の参加があり、大盛況となりました。当日参加者へのアンケート結果でも、「雰囲気がとてもよかったです」などの声もあり、大変好評でした。当日ご来校いただいた皆様におかれましては、大変ありがとうございました。



【入試説明会】



【校庭など各所で行われた部活動公開】

●10月12日（水）、第8回体育祭が行われました

新型感染症の影響で、今回の体育祭は、3年ぶりの開催でした。以前の体育祭を経験している在校生が一人もおらず、新型感染症の対策も検討する必要もあり、実施計画を固めるだけでも難しい問題が沢山ありました。ただ生徒会役員を中心に、時間をかけて準備と検討をかさねてきた結果、なんとか開催にこぎつけました。当日は晴天にも恵まれ、行事は大いに盛り上りました。生徒たちはクラス対抗で二人三脚＆ムカデリレー、玉入れ、大玉運びリレー、長縄跳び、障害物リレー、綱引き、8人リレーの7種目に取り組みました。



●11月2日（水）、第16回校内マラソン大会が行われました

マラソン大会は、新型感染症拡大の影響で、令和元年度の実施以降、中止となっていました。ただ「今年度こそ実現を」という校内外からの声を受け、今年度ようやく3年ぶりの開催となりました。当日は、雲一つない青空の下、PTAの役員と学年委員からなる総勢30名の走路支援員さんに見守られ、生徒たちは、男子5.6km、女子3.6kmの距離を、精一杯全力で走りました。以前はゴールした後にPTAが大釜で作った豚汁を生徒たちにふるまうのが恒例でしたが、今回、PTAではその代わりに、生徒の健闘をねぎらうために、順位に応じて様々な工夫した景品を配りました。次々に配られる景品に生徒たちは大喜びでした。



※前回、ひびき3号で「令和4年度関東高等学校陸上競技会」で3年生が出場した種目が「走り幅跳び」としたものは「走り高跳び」の間違いました。訂正してお詫び申し上げます。

●12月7日（水）～10日（土）、本校2年生が沖縄に修学旅行に行きました。

本校では令和元年度まで、広島・大阪など関西方面への修学旅行を実施していました。しかし令和2年度、行先を沖縄に代えて実施しようとしていた矢先、新型感染症の拡大であえなく中止となりました。昨年度は、学年団の「生徒に、せめて日帰り旅行を」という想いから、富士急ハイランドへの一日旅行が実現し、今年度になり、警戒レベルが下がったことで、ようやく沖縄への修学旅行が実現しました。

■1日目 12月7日（水）

午後2時頃に那覇空港に着いた生徒が最初に向かったのは宜野湾市の佐喜眞美術館です。平和ガイドさんの案内で屋上から米軍普天間基地を眺め、沖縄の現実を目の当たりにしました。その後は国際通りに行き、ステーキ屋さんで夕食をとりました。この日の宿泊は那覇セントラルホテルでした。



■2日目 12月8日（木）

2日目は班別タクシー見学の一日でした。それぞれ班別に、旧海軍司令部壕、斎場御嶽、ビオスの丘、アメリカンビレッジ、残波岬など、南部から中部の各所を訪れました。そのあと、2日目、3日目宿泊予定の恩納村のリザンシーパーク谷茶ベイに行きましたが、プライベートビーチでは生徒たちも大いに盛り上がりいました。夜はホテルでエイサー演舞の鑑賞もありました。



■3日目 12月9日（金）

3日目、生徒たちは午前は、青の洞窟シュノーケリング・琉球村を軸にしたマリン体験コースと、むら咲むらの文化体験コースの2コースに分かれ、午後は美ら海水族館に行きました。



■4日目 12月10日（土）

最終日は首里城公園に行き、守礼の門で写真撮影をしました。正殿の復元工事はまだ進んでいませんでしたが、首里城の壮大さは十分に感じとれました。生徒はこのあと那覇空港から帰途につきました。



★修学旅行を終えて

今回は、残念ながら、途中で体調を崩したため最終日まで楽しめなかった生徒もいました。ただ多くの生徒にとり、高校時代の楽しい想い出のひとコマになったのではと思います。2年生は今後、この想い出を胸に、自分の進路実現に向けて頑張ってほしいと思います。

URLかQRコードから、本校の公式ホームページにアクセスすると、生徒が作成した「藤中の学校生活」動画や、本校の情報が入手できます。